

外出自粛高齢者・障がい者等 見守り支援事業交付金①

外出自粛要請やイベントの開催自粛要請等により、地域住民のふれあいや、つながりの機会が一時的に失われること等によって、高齢者や障がい者等の要支援者が孤立や不安を抱えないよう、社会福祉協議会が有する地域のネットワーク等を活用し、見守りや安否確認等を実施。

□実施主体・・・市区町村社会福祉協議会等

□実施期間・・・大阪府緊急事態措置が全面解除されるまでの期間

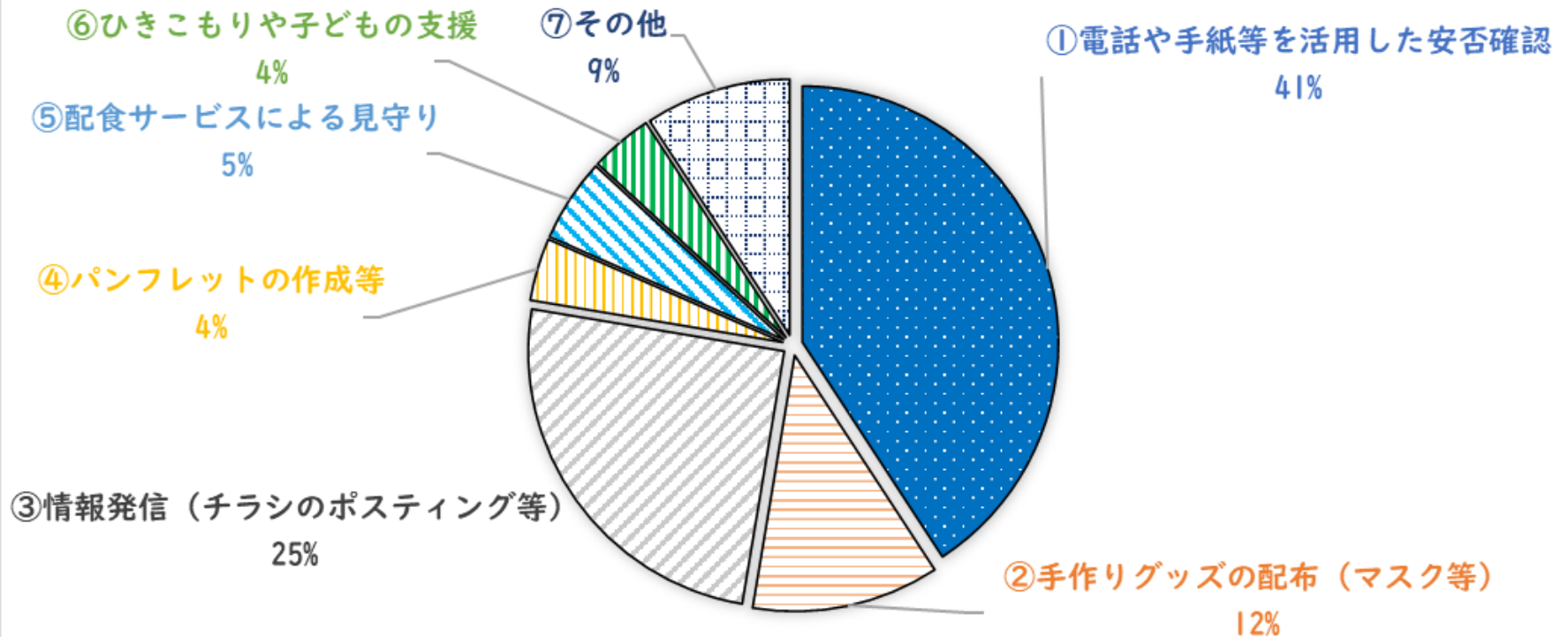
※大阪府と協議のうえ、令和3年3月31日まで事業を実施することが可能

□実施内容・・・高齢者単身世帯、障がい者世帯など、支援を必要とする世帯への見守り支援

外出自粛高齢者・障がい者等 見守り支援事業交付金②

- 申請社協・・・39社協（政令指定都市除く）
- 連携団体・・・福祉委員会、民生委員児童委員、ボランティア、老人クラブ、宅配サービス事業者等
- 取り組み内容（大きく分類）・・・
 - ①電話や手紙等を活用した安否確認
 - ②手作りグッズの配布（マスク等）
 - ③情報発信（チラシのポスティング等）
 - ④パンフレットの作成等
 - ⑤配食サービスによる見守り
 - ⑥ひきこもりや子どもの支援
 - ⑦その他

外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業交付金事業



※複数回答含む

- ・「電話や手紙等を活用した安否確認」や「情報発信（チラシのポスティング等）」が多い。
- ・「その他」は、ICTを活用した見守り活動、かどま折り鶴12万羽プロジェクト、郵便局と連携した見守り、自粛生活の実態調査、健康維持のため防災無線で体操の放送等。

取り組み紹介①-①

□阪南市 新しい「ツナガリ」プロジェクト

【阪南市社会福祉協議会R2.4.25】

新しい「ツナガリ」プロジェクト 展開イメージ

～感染防止しながら地域のつながりを維持し続ける新たなチャレンジ～

新型コロナウイルス感染防止

- ①密閉された空間を避ける
 - ②多くの人々が密集しない
 - ③密接な空間で会話などをしない
- 全市民が対象 特に高齢者など**

「3密」を避ける
出かけない

これまでの地域の福祉活動

まちなかサロン・カフェ
ひとり暮らし高齢者食事会
身近な拠点での介護予防体操教室 など

出かける
集まる・しゃべる
=社会とのつながり

高齢者などの閉じこもり・機能低下

感染や社会状況への大きな不安
人との接点の減少によるうつ症状
外出や運動の減少による筋力低下 など

「つながり」
の喪失

新たな課題が発生

感染防止をしつつこの課題への対策を。
新たな「ツナガリ」を創るチャレンジ。

大阪府「外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業交付金」を活用～5/6まで

連携・協働

市役所
地域包括支援センター・CSW
医療介護専門職ネットワーク



返信ハガキ

元気です
困っています
……
ユニー川柳

安否
参加



福祉委員 民生委員
ボランティア



子ども福祉委員



少年院
ボランティア



登録者同士

1

ニュース便

自宅でのできる体操指南
不安などの相談窓口
デリバリーなど役立つ情報

情報

封入作業は、コロナにより減収している障がい者事業所等に委託する。

2



3

つながり

要介護者登録約1,700名

①定期ニュースの送付

介護予防や生活に有用な情報によって生活の質をあげる。相談窓口の掲載。返信ハガキで安否を確認。

②電話で安否確認(実施中)

ボランティアによる声掛けによって安心感・つながり。

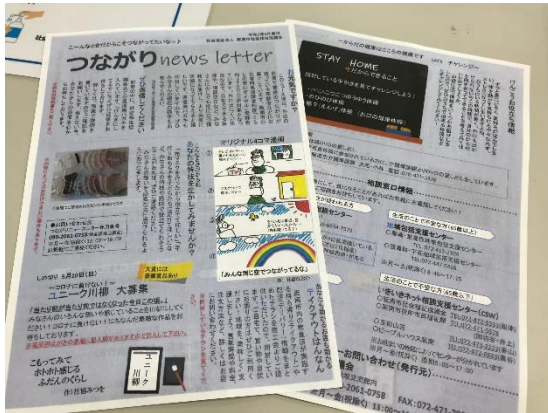
③文通マッチング

はがきを支給し文通のコーディネート。双方向の「つながり」「やりがい」を実感することで生活に張り。

事業費の内訳: 携帯代、郵送料、文通ハガキ代、レター印刷代、請負委託料、人件費等

取り組み紹介①-2

■「つながりニュース便」の発行



阪南市災害時要援護者登録「くらしの安心ダイヤル事業」登録者約1,400人(ひとり暮らし高齢者など)を対象に送付。自宅でできる体操の手引きやテイクアウトのお店リストなど役立つ情報を発信。



封入作業は
障がい者授産
施設に依頼。

■電話での声かけ安否確認

各地区の福祉委員や民生委員、ボランティアが携帯等で声かけ安否確認。何かあれば、社協やCSW・地域包括支援センターへ連絡。

■返信ハガキでの安否確認

〒599-0201 阪南市尾崎町 1-18-15 地域交流館内 阪南市社会福祉協議会 行		「つながりニュース便」お返事欄 ぜひみなさんの様子を教えてください！
☆体調はいかがですか？ 良い・普通・以前より悪くなった		☆週に1回以上、外出していますか？ はい・いいえ
☆週に1回以上、家族や友人と会話しますか？ はい・いいえ		☆このところ気持ちが落ち込むことがありますか？ ある・ない
☆何か相談したいことや回りごとがありますか？ ある・特になし		内容： <input type="text"/>
コロナに負けない！ユニーク川柳 記入欄！ <input type="text"/>		ニュース便の感想をお書きください！ <input type="text"/>
		●お名前を教えてください 名前 <input type="text"/> 地区 <input type="text"/>
		— ありがとうございます。記入後、お近くの ポストに投函してください。 —

外出自粛の影響で、気持ちが落ち込んでいないか等の状況を把握。コロナ撃退ユニーク川柳も募集。

返事の内容(一部抜粋)

体力が落ちないか不安、暗いニュースばかりで気持ちが沈むといった体調に関する不安や夜になると不安で眠れないといった一人暮らしに対する不安が声があがりました。また、毎日誰とも話さない寂しい日が続いているので、お便りを頂いて大変嬉しかったなど、つながりの実感したといった声がありました。

■文通マッチング大作戦

地域の福祉委員やボランティア、子ども福祉委員や泉南学寮(少年院)グリーンサポーターと連携。

取り組み紹介②

□豊中市・・・YouTube チャンネルの開設

#離れていても、つながろう

①おうちで介護予防チャンネル

②地域ニュース

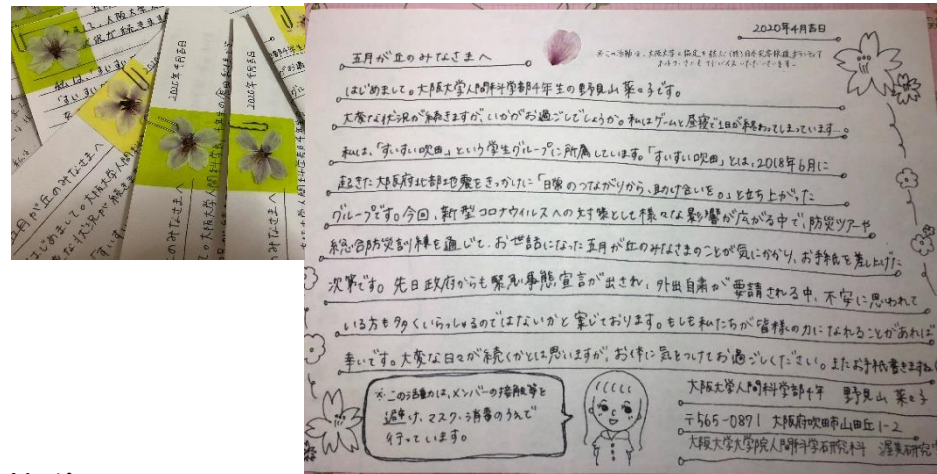
③地域福祉学びチャンネル

④豊中びと～コロナに負けない絆メッセージ～



□吹田市・・・すいすい吹田プロジェクト

大阪大学の学生有志と地区福祉委員会が始めた取り組み。学生が書いた手紙を一人暮らしのお年寄りに届け、手紙のやりとりを通じて心のケアをする活動。



4/25ウィークエンド関西 (NHK総合) において放送

<https://www.nhk.or.jp/osaka-blog/weekend/428200.html>

※こちらのURLから視聴可能。

取り組み紹介③

□門真市・・・かどま折り鶴12万羽プロジェクト

市民の「おうち時間」を有効的かつ目的をもって過ごしてもらうため、多くの市民に呼びかけて市の人口と同じ12万羽の折り鶴に挑戦。今後、できた折り鶴を活用したアート作品を展示する予定。他にも高齢者のいきがづくり事業「夢かなえマスク」や子どもの食事確保事業を実施。



□松原市・・・松原市外出自粛高齢者・障がい者等見まもり支援活動

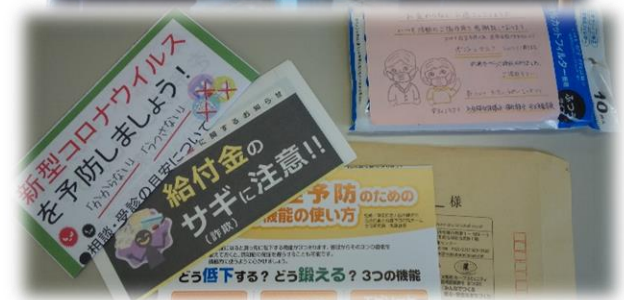
・新型コロナ関連情報等の提供（ポスティング）

- 第1弾・・・新型コロナ、相談窓口、フレイル予防
- 第2弾・・・悪質商法の予防、布製マスクの洗い方・作り方
- 第3弾・・・受診要件の変更、給付金詐欺、認知症予防等

・電話等による声かけ

・宅配サービス事業者等との連携による安否確認

※ポスティングや電話をした時は問題なかったが、ポストに前回の資料が残っている、様子がおかしいなどがあれば市社協に連絡。



取り組み紹介④

□藤井寺市・・・手づくりマスクの配布（民間の学童と連携）

市内の民間学童、子ども食堂等の子どもに関連する個人・団体が参加し、組織化された『子ども子育て連絡会』が作ったマスク（子ども食堂が閉まっているため、民間学童が協力）。新型コロナの貸付相談者に配付。子どもが書いたメッセージ付で市民の緩やかな結びつきにつながっている。



□太子町・・・防災無線で体操、お弁当の配食、衛生用品安心パック配布事業

・防災無線で体操

「たいしくん元気体操」のチラシを全戸配布し、戸別防災無線で体操を放送（4月11日から開始）。

みんなでやってみよう 
たいしくん元気体操 <ポイント>

☆ 基本の姿勢 ☆
足は肩幅に開き、手は右手から、足は左足から踏み出しましょう



太子町歌
太子町定章 作詞
森井定章 作曲
福田正 編曲
一、緑の山脈さわやかに
今を明後くく再展
ふたは期大なるる庄
ああ 運動の町 太子町
二、緑の山脈さわやかに
近う飛鳥や嵐福寺
歴史に輝く古道の
往來をしのふ緑やこ
ああ 古里の町 太子町
三、太子のぬ教え和の心
今に伝へる千年常盤
明らに輝く手
とり合つて飛えゆく
ああ 平和の町 太子町



10時は ラジオ体操
15時は たいしくん元気体操
「おうち体操」で生活不活発病を防ぎましょう。



生活不活発病（廃用症候群）とは…
「動かない」（生活が不活発な状態）ことが続くことにより、
心身の機能が低下することをいいます。
新型コロナウイルス感染症のため外出自粛が要請されていますが、自宅で適度に身体を動かし、生活のリズムを意図して健康に過ごしましょう。
たいしくん元気でTVに出るぞプロジェクト
太子町・太子町 社会福祉協議会

・お弁当の配食

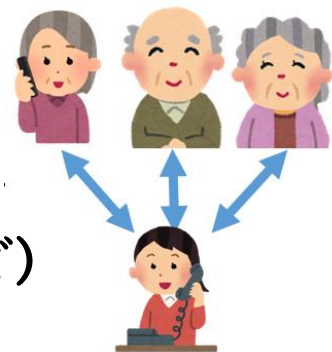
NPO法人による子ども食堂参加者とその世帯に対する見守り・安否確認を兼ねた配食（4月16日以降、毎週木曜日に実施）。対象者宅にお届け。

・衛生用品安心パック配布事業

取り組み紹介⑤

□泉佐野市・・・新型コロナウイルスに負けない地域の つながり支えあい活動支援関連事業

- ・地域のつながり安否確認・声かけ強化事業
 - ・子育てサロン参加者への子ども用マスクの配布
 - ・おたがいさまの会会員つながり事業
- 通信の発行や会員間でのメッセージのやりとり
(自粛期間中の過ごし方や会員に向けて発信したいことなど)



□池田市・・・お変わりないですか活動

- ・福祉委員会による安否確認活動
 - ・社協による「お変わりないですか活動通信」の発行
- 手紙や電話でつながりを実感。ふれあいサロンや料理教室、見守り活動などを実施している地区福祉委員会が手紙の送付、電話や訪問。「元気が出た!」との返信が多く届いている。
- ・「新しい生活様式」を意識したつながりづくり(予定)
- 地域の会合・サロン・居場所の提案と環境整備(ICの活用等)やYouTubeを利用した動画配信等。

